

## 市長行政報告

(令和5年12月4日)

### ◎ 新型コロナウイルスワクチン接種

9月20日より、生後6か月以上の方を対象とした「令和5年秋開始接種」を実施しており、特例臨時接種としての取扱いは令和6年3月31日で終了する予定となっております。来年度以降につきましては、国において、安定的な制度の下で接種を継続する方向で審議が進められていることから、詳細が決まり次第、速やかに市民の皆さまにお知らせするとともに、円滑に接種を受けていただけるよう、国の動向を注視して参ります。

### ◎ 市民環境部

10月15日に開催いたしました「香芝ウォーク2023」には、市内外から約340名の参加がありました。今年は、今池親水公園から杵築神社や腰折田、春日神社等を通り、今池親水公園に戻ってくる約8.5キロのコースで、当日は天候に恵まれ、自然の息吹と古都の響きを体感するウォーキングを楽しんでいただくことができました。また、ゴール地点では、ふれあい朝市・香芝の皆さんにより味噌汁が振る舞われました。

11月5日に「第28回香芝ふれあいフェスタ」を4年ぶりに開催いたしました。当日はボランティア団体や市民活動団体がブースやステージを盛り上げてくださり、市民の活躍及び出会い・交流の場となりました。食欲の秋エリアでは市内飲食業者等の皆さまに出店にご協力いただき、子どもから高齢者まで幅広い方々に楽しんでいただくことができました。今後につきましても、市民協働イベントとして継続して取り組んで参りたいと考えております。

### ◎ 生活安全部

交通安全対策につきましては、9月21日から30日までの秋の交通安全県民運動期間中、市内巡回や街頭啓発活動を実施し、子どもや高齢者の交通事故防止運動を基本に、交通安全意識の高揚に努めました。期間の初日には

市役所におきまして、期間中の死亡事故及び重大事故発生ゼロに向けた活動の開始の決意表明を行うとともに、せいか幼稚園園児によるマーチングバンド演奏の下、車両の出発式を開催いたしました。

消防関係につきましては、11月9日に秋季防火啓発活動の一環として、香芝市消防団、香芝消防署及び香芝警察署が協力して「防火宣伝パレード」を実施いたしました。また、前年度より継続中の香芝市地域防災計画の修正に係るものとして、香芝市防災会議を11月20日に開催いたしました。会議では、計画の修正案に関して検討を行っていただき、今後、委員の皆さまからいただいたご意見と会議の結果に基づいた調整等を経た上で、2月頃に再度防災会議を開催し、地域防災計画の修正作業の完了を目指して参ります。

## ◎ 福 祉 部

11月23日に「ボランティアフェスティバルイン香芝2023」と「障がい児・者ふれあいの集い」を同時開催いたしました。当日は約990名の参加があり、各種レクリエーションを通じて交流を深めていただきました。ボランティアの輪がつながる・ひろがる機会になったとともに、障がいに対する理解を深めていただけたと考えております。

障害者基本法に基づく障がい者のための施策に関する基本理念や基本目標を定める「第3期障がい者計画」、その他、障害者総合支援法に基づく「第7期障がい福祉計画」及び児童福祉法に基づく「第3期障がい児福祉計画」につきましては、策定委員会を開催し、策定に取り組んでおります。

物価高騰による家計への影響が大きい低所得世帯へ1世帯あたり3万円を給付する「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金」につきましては、10月末で受付を終了し、5,764世帯に計1億7,292万円を支給いたしました。

11月の「秋のこどもまんなか月間」の一環として実施される「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」にあわせ、市職員によるオレンジリボンの着用や関係機関へのリーフレット及びシールの配布等の啓発活動に

取り組みました。また、子ども虐待の問題により関心を持っていただけるよう、総合福祉センター1階ロビーに、従来のオレンジリボンツリーに加え、新たにオレンジリボンを模ったフォトスポットを併設いたしました。

#### ◎ 健康部

9月6日から22日にかけて「シニア健康祭」を開催いたしました。今年は演芸の発表等、高齢者の皆さまが自主的に企画するイベントに加え、健康運動指導士等による健康体操教室を新たに取り入れました。期間中は約700名の高齢者の皆さまが集い、交流を深めていただくとともに、健康の維持増進も図っていただけたと考えております。

#### ◎ 都市創造部

香芝市立地適正化計画の策定につきましては、第2回目となる立地適正化計画策定委員会を11月15日に開催し、誘導施設及び誘導施策等についてご審議いただきました。様々なご意見をいただきましたので、各所管と共有し素案としてとりまとめ、今後パブリックコメントを実施して参りたいと考えております。

JR香芝駅のバリアフリー化事業につきましては、事業主体である鉄道事業者において、軌道内でのエレベーター付き跨線橋の鉄骨組み立て工事が完了し、その階段部分について10月14日から供用開始されております。引き続き、エレベーター部分の供用開始に向け各種工事を進めているほか、ホームの嵩上げ工事等に着手している旨、報告を受けております。

舗装の維持管理につきましては、管理市道の長寿命化による安全・安心の確保、舗装に関わる維持修繕費のライフサイクルコストの縮減及び予算の平準化による市財政の健全化を達成するため、予防保全の手法を取り入れた長寿命化計画を策定し、運用を行っております。令和5年度上半期におきましては、都市計画道路磯壁新在家線の高架区間、本町北今市線の高架区間及び尼寺関屋線の白鳳台地内の区間等の舗装の更新を行っております。今後も引き続き、長寿命化計画に基づく更新を行って参ります。

道路新設改良事業につきましては、密集市街地における防災性及び住環境

の向上を図るべく、優先度の高い箇所から道路の新設・拡幅整備に取り組んでおります。狐井地区につきましては、道路拡幅工事が令和5年9月に完了し、供用開始しております。

#### ◎ 上下水道部

水道事業につきましては、水需要の減少や施設の老朽化、自然災害等、水道を取り巻く環境に対応するため、老朽管の更新や管路の耐震化とともに強靱で持続可能な維持管理を推進し、安全・安心な水道水の安定供給に努めて参ります。

県域水道一体化につきましては、10月5日に「第2回奈良県広域水道企業団設立準備協議会」が開催されました。今後も引き続き、検討課題等につき協議を進めて参ります。

公共下水道事業につきましては、健全で快適な生活環境の整備と公共用水域の水質保全を図ることを目的に管渠新設工事及び管渠維持工事を行っており、令和5年10月末現在の普及率は77.8%、水洗化率は91.2%となっております。今後も効率的に整備を推進し、普及率及び水洗化率の向上に努めて参ります。

#### ◎ 教育部

学校施設の整備につきましては、関屋小学校、二上小学校及び香芝中学校のトイレ改修工事が完了いたしました。また、真美ヶ丘保育所長寿命化改修工事につきましては、仮設園舎の建設が完了し、現在は本園舎の工事に着手しております。今後も引き続き、安全・安心な学校施設等の整備に努めて参ります。

旭ヶ丘小学校の通級指導教室「ひかりの教室」では、令和5年10月時点で14名の児童が入室しており、個々のニーズに応じながら教室運営を行っております。

多くの皆さまからご要望のありました、小・中学校のトイレへの生理用品設置事業につきましては、現在、設置を進めており、2学期中には設置を終える予定です。これにより必要とする児童生徒がいつでも生理用品を使用で

きるようになります。

市民の皆さまのスポーツ競技能力の向上と健康増進を図るため、新規スポーツイベント「かしばスポーツw e e e e k（ウィーク）」を開催いたしました。9月24日のJリーガーのサッカー教室、10月9日のアスレチックチャレンジ&フィジカルチェックともに多くの参加者があり、スポーツの秋を満喫していただくことができました。

市の文化芸術の更なる振興を図るため、中央公民館、ふたかみ文化センター、二上山博物館及び市民図書館が連携し、11月3日から20日にかけて、総合芸術イベント「かしばアートw e e e e k（ウィーク）」を開催いたしました。期間中は、美術展覧会のほか、ワークショップや講演会、障がい者の美術展等を実施し、多くの方に多種多彩な芸術に触れていただくことができました。

11月5日には、コロナ禍で中止となっていました「子どもフェスティバル」を「ふれあいフェスタ」と合同で、4年ぶりに開催いたしました。当日は天候に恵まれ、工作体験やゲームコーナー等、子どもたちは楽しく一日を過ごしていました。

市民図書館では、「バリアフリーサービス」を紹介する「読書サポートコーナー」を新たに設置いたしました。今まで何らかの不便さを感じ、本を読むことから離れていたかたにも、広く読書に親しんでいただけるよう、今後も内容を充実させて参りたいと考えております。